

No.41	事業名	但馬地域地場産業振興センター改修事業補助	28年度 予算額	154,356 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	----------------------	-------------	------------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

平成元年に竣工した但馬地域地場産業振興センターは、老朽化が顕著であり、抜本的な改修が急務となっている。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

一般財団法人但馬地域地場産業振興センター（以下「じばさん」という。）が実施する大規模改修工事に対して補助金を交付する。改修の内容は、エレベーターや電気・空調設備等の更新と、玄関プロムナード、ガラス窓コーキング、屋上看板等の修繕等で、施設管理経費の削減と施設の延命化を図る。

#### (2) 事業期間

平成 28 年度

#### (3) 事業主体

一般財団法人但馬地域地場産業振興センター（豊岡市が補助）

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

162,794 千円

この内、8,438 千円は、所有面積に応じて一般社団法人豊岡鞆協会と豊岡商工会議所がじばさんへ負担する。

### 3 28 年度予算

154,356 千円（全体事業費から、一般社団法人豊岡鞆協会と豊岡商工会議所が負担する額を差し引いた額）

- ・市がじばさんに補助金として交付する。
- ・財源として、合併特例債を活用する。



外観



冷却ポンプ(ゴムテープで応急処置)

### 4 その他参考事項

関連事業 コワーキング豊岡整備事業 (No.4-1 No.20)

担当課名 【エコバレー推進課】 (内線 2301)

施策体系番号 3-1-7-4

No.42	事業名	経済成長戦略の推進 (労働力確保支援等)	28年度	4,716 千円	新規 拡大 継続
			予算額		

### 1 事業目的 (趣旨)

市内企業の業務・仕事内容、求人情報等を大学生等に伝えることにより、進学で市外に転出した若者等の市内就職及び定着を促進し、市内企業の人材確保を支援する。



### 2 28年度予算

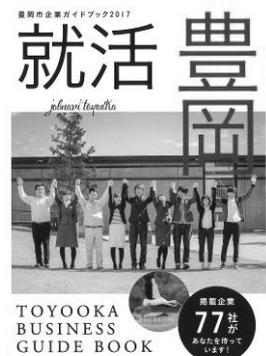
#### (1) 予算額

4,716 千円

#### (2) 事業内容

##### ①企業ガイドブック作成・配布 【1,538 千円・拡大】

- ・市内企業及び地元就職情報を集約した冊子を作成し、大学生、短大生、専門学生、高校生、大学・高校、就職支援機関等へ配布する。
- ・豊岡市就職情報サイトジョブナビ豊岡と連携した市内就職情報発信を行う。



##### ②市内企業インターンシップ実施推進 【48 千円・継続】

- ・市内企業のインターンシップ情報を、大学等へ発信する。

##### ③兵庫県北部合同企業説明会開催 【2,181 千円・継続】

- ・但馬地域の企業を集めた合同企業説明会を、大阪で開催する。(但馬5市町及び但馬県民局共同開催)
- ・出展企業を対象に、採用担当者の採用能力向上の為の研修を実施する。
- ・採用状況、採用者の種別、今後の採用動向等の調査を行う。

##### ④大学内等説明会参加・キャリアセンター等訪問 【603 千円・継続】

- ・都市部等の大学で行われる大学生向け就職説明会に参加する。
- ・大学キャリアセンター(就職支援担当課)等へ訪問し、市内就職をPRする。

##### ⑤市内高校卒業生就職情報発信 【184 千円・継続】

- ・市内高等学校を卒業後3年(もしくは1年)経過した者を対象に、企業ガイドブック、兵庫県北部合同企業説明会チラシ等を配布する。

##### ⑥高校生の企業見学会支援 【16 千円・継続】

- ・市内高校の企業見学会の事前・事後学習、見学企業確保等について支援・協力を行い、若年者の地元就職についての知識を醸成する。



##### ⑦UI ターン就職相談会開催 【146 千円・継続】

- ・UI ターン就職希望者を対象に、岡山で就職相談会を開催する。

担当課名 【エコバレー推進課】 (内線 2314)

施策体系番号 3-3-1-1

No.43	事業名	経済成長戦略の推進 (ものづくり支援)	28年度 予算額	8,545 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	------------------------	-------------	----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

市内でものづくり事業に取り組む中小企業の新製品・新技術開発等を支援することにより、新分野進出・競争力強化、取引拡大等を促進させ、豊岡市経済成長戦略の数値目標（製造品出荷額等 1,300 億円以上）達成を目指す。

## 2 28年度の事業内容（予算）

### (1) ものづくり企業等支援補助金（6,388 千円・継続）

新製品・新技術等の開発に係る費用に対し補助金を交付する。

- ① 対象者：環境経済認定事業者、起業・第二創業者
- ② 対象経費：新製品・新技術開発に係る調査研究費、技術指導・研修費、設備リース費など
- ③ 補助率：2分の1（環境経済認定事業者3分の2）、上限300万円

### (2) ものづくり支援センター（1,757 千円・継続）

- ① 技術相談員の配置  
企業訪問等により技術的な課題・ニーズを把握し、大学・研究機関の研究者等の紹介、兵庫県立大学、兵庫県工業技術センターとの連携等による専門家派遣を行う。
- ② ものづくりセミナーの開催  
生産技術向上等を図るため、兵庫県立大学工学部の教授等によるセミナーを開催する。
- ③ テクナビ豊岡の運営  
取引先拡大を図るため、市内企業の製品、技術等をホームページで紹介する。

### (3) 豊岡市工業会運営支援（400 千円・継続）

工業会が開催する企業見学会、先進企業視察等を支援する。また、市内企業を対象にした品質管理セミナー、技術講習会等の開催を支援する。



【ものづくりセミナー】



【豊岡市工業会主催「おっとりっしゃ！豊岡のものづくりⅡ」】

担当課名 【エコバレー推進課】（内線 2311）

施策体系番号 3-1-7

No.44	事業名 販路拡大支援事業	28年度 予算額	14,258千円	新規 拡大 継続
-------	--------------	-------------	----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

顧客や消費者の求めている商品やサービスの把握、業界の動向調査、付加価値を生み出すための戦略策定等を支援することにより、市内中小企業の売上及び収益の増加、付加価値の向上を目指す。

## 2 事業内容

### (1) 内 容

展示会出展・マーケティング戦略支援補助金

売上増加及び新規取引先開拓を実現するための展示会出展、自社の強みを知ることや顧客ニーズを把握し、販売を強化させるマーケティング戦略等の策定を行う企業に対し補助金を交付する。

### (2) 対象経費

#### ①展示会出展支援

展示会出展に係る小間料、ブース作成費、輸送費、交通費、展示コンサルタント料など

#### ②マーケティング戦略策定支援

マーケティング戦略策定及び実施指導に係るコンサルタント料

### (3) 補助率

#### ①展示会出展支援

- ・コンサルタント等のアドバイスがない場合

対象経費の2分の1（環境経済事業者は3分の2）、上限300千円

- ・コンサルタント等のアドバイスがある場合

対象経費の2分の1（環境経済事業者は3分の2）、上限500千円

#### ②マーケティング戦略策定支援

対象経費の2分の1（環境経済事業者は3分の2）、上限2,000千円



▲ 展示会出展の様子（2015年度）

担当課名【エコバレー推進課】（内線 2301）

施策体系番号 3-1-7

No.45 事業名 企業誘致の推進	28年度 予算額	9,135 千円	新規 拡大 継続
-------------------	-------------	----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

企業立地を推進し、雇用機会の拡大、地域経済の活性化を目指す。

## 2 28年度予算

### (1) 予算額

9,135 千円

### (2) 事業内容

#### ①誘致情報の発信（180 千円）

平成 28 年度版の誘致ガイドパンフレットの作成・配付や企業誘致ホームページ「立地サポート豊岡」等により、企業誘致に関する情報発信を行う。

#### ②企業情報の収集（442 千円）

市内外の企業への訪問、関係機関との情報交換等により、企業の立地動向情報を収集する。

#### ③用地造成可能性調査（8,513 千円）新規

高規格道路の整備計画に関連し、兵庫県が建設する県道「但馬空港線」の沿線土地について、県工事にともない造成される平場が企業立地用地として利用可能かどうか判断するため、事業費及び法手続きに最も影響のある調整池及び雨水排水計画等について調査する。

### 【参考：三方東部工業団地の立地企業】



担当課名【エコバレー推進課】（内線 2311）

施策体系番号 3-1-7-1

No.46 事業名 地域おこし協力隊の拡充	28年度 予算額	67,261 千円	新規 拡大 継続
-----------------------	-------------	-----------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

人口減少や少子高齢化が進み、地域力の低下が危惧される本市において、都市部の人材を誘致し、地域おこし協力隊員として地域力の維持・創出に資する活動を展開することで、地域の活性化を図り、持続可能な地域づくりを推進する。

## 2 全体の事業内容

### (1) 内 容

地域や団体が求める活動と、協力隊自らが実現したい活動の調整を図りながら、地域力の維持・創出や隊員自身の起業や定住に向けた活動を展開する。

平成27年度までに6名の隊員を導入し、現在、竹野地域3名、出石地域1名、但東地域1名の計5名が活動している。

平成28年度は、各地域・団体からの導入希望を受け、さらに11名の隊員を各地域に導入し、地域の活性化を図る。

### (2) 事業期間

隊員委嘱期間 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで  
ただし、活動状況・実績等を勘案し、最長3年まで延長する。

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

67,261 千円

※ 特別交付税措置

ア 隊員1人につき上限400万円（報償等200万円＋活動費200万円）

イ 自治体1団体あたり上限200万円（募集等に要する経費）

ウ 隊員等1人あたり上限100万円（任期終了の日から起算して前1年以内又は任期終了の日から1年以内に活動地と同一市町村内で起業する者が起業に要する経費）

### (5) 今後のスケジュール

平成28年2月末 応募締切

平成28年3月 選考（書類審査、面接）

平成28年4月 委嘱、活動開始

## 3 28年度予算

### (1) 予算額

全体予算額 67,261 千円

大交流課	8,881 千円 (1 人分)
コミュニティ政策課	7,784 千円 (2 人分)
城崎振興局	3,892 千円 (1 人分)
竹野振興局	19,460 千円 (5 人分)
日高振興局	11,676 千円 (3 人分)
出石振興局	7,784 千円 (2 人分)
但東振興局	7,784 千円 (2 人分)

#### 4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

##### (1) 平成 28 年度活動内容及び導入団体（新規分・予定）

No.	活動内容	導入予定 人数	導入団体
1	「農」「食」を活かした農業ビジネス（コミュニティビジネス）の展開	2 名	コミュニティなかすじ
2	城崎温泉を訪れた文人墨客の作品を展示する城崎文芸館を活用した活動	1 名	城崎温泉観光協会
3	パフォーミングアーツを活用した地域の活性化	1 名	城崎国際アートセンター
4	漁業を基軸とした新たな生活スタイルの確立と生業づくり	1 名	但馬漁業協同組合 竹野支所
5	デザインを生業の中心とした新たな生活スタイルの確立	1 名	(株)北前館
6	中山間地域での農産物の生産と 6 次産業化への取組み	1 名	小河江区
7	神鍋高原の大自然を生かした体験メニューの開発等誘客につながる活動	1 名	日高神鍋観光協会
	神鍋の素材をデザイン性豊かに分かりやすく情報発信する活動	1 名	
8	国の伝統的工芸品「出石焼」の技法継承と産地振興へつながる活動	1 名	出石焼陶友会
9	イングリッシュカフェなど教育交流事業の応援、住民の生活支援活動	1 名	高橋振興対策協議会
	計	11 名	

##### (2) 今後の展開

隊員に対するフォローアップをしっかりと行うとともに、隊員相互の連携及び任期終了後の起業に向けた支援を行う。

担当課名【大交流課】（内線 2321）

施策体系番号 3-3-1-2

No.47 事業名 観光事業の推進	28年度 予算額	102,086 千円	新規 拡大 継続
-------------------	-------------	------------	----------------

## 1 事業目的（趣旨）

賑わいと活気に溢れている豊岡市を実現するため、観光誘客の促進、市内周遊拡大のための二次交通の充実、さまざまな媒体を活用した効果的な広告宣伝や情報発信、各種メディア・旅行エージェント等へのアプローチ、地域の特色を生かした集客イベントへの支援などを行う。

## 2 28年度予算

### (1) 予算額

102,086 千円

### (2) 事業内容（主なもの）

#### ① 国内誘客促進事業 500 千円

旅行エージェント、関連団体等への営業活動を行い、教育旅行等の着地型観光の促進と、旅行商品の造成による誘客拡大を図る。

#### ② カーシェアリング事業 4,736 千円

観光の二次交通充実による観光客の滞在時間延長と公用車の効率的利用のため、当市管轄駐車場（豊岡駅前、市役所、城崎温泉駅周辺）を拠点として、全但バス(株)及びタイムズ 24(株)と共同でカーシェアリング事業を実施する。

#### ③ 観光協会運営支援事業 67,426 千円

各観光協会及び豊岡ツーリズム協議会の運営支援を行い、相互連携の支援と観光ネットワーク化を図り、地域間連携による情報発信や資源活用、観光客の受入れ環境の充実等を推進し、誘客拡大を図る。

また、各種メディア等に豊岡市を取り上げてもらうため、雑誌編集者等を豊岡市に招聘し、取材促進を行うほか、民間事業者との連携による当市のPR事業、誘客事業を継続的に実施する。

#### ④ 地域イベント支援事業 14,270 千円

各地域で実施される集客イベントを支援し誘客拡大を図る。

大石りくまつり、豊岡街歩き、北前まつり、竹野カニカーニバル、竹野浜ホップウォーター大会、たけの海上花火大会、兵庫・神鍋高原ジオウォーク、神鍋火山まつり、日高夏まつり、出石お城まつり、出石藩きもの祭り

担当課名【大交流課】（内線 2321）

施策体系番号 3-1-2-3

No.48	事業名	山陰海岸ジオパークの 推進	28年度 予算額	13,447 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

鳥取県から京都府の1府2県3市3町の範囲で山陰海岸を中心として取り組んでいる山陰海岸ジオパークについて、昨年ユネスコ世界ジオパークに認定され、今後より広域の連携を強化し、魅力ある地域づくりを進め経済の発展に寄与する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

推進協議会負担金、ジオパークの普及啓発、ユネスコ世界ジオパークのアピール

#### (2) 事業期間

平成22年～

#### (3) 事業主体

豊岡市



↑ 玄武洞公園でのガイドの様子

### 3 28年度予算

#### (1) 予算額

13,447 千円

#### (2) 事業内容

- |  |           |
|--|-----------|
| ① ジオパーク普及促進（継続）  | 216 千円    |
| 山陰海岸ジオパーク推進協議会が主体となり実施するスタンプラリー台紙及びジオパーク関連マップの増刷など。  |           |
| ② ジオパーク啓発促進（継続）  | 1,373 千円  |
| ジオパーク普及啓発専門員の配置、また、日本ジオパーク大会への参加など。  |           |
| ③ ジオパーク活用促進（ジオツアーバス補助）（継続）   | 10,093 千円 |
| 市内ジオサイト等を巡回する団体等のバス借上料を補助することで、豊岡市への観光誘客及び教育旅行の優位性を高める。バス借上料の1/2以内。<br>上限25,000円/台（修学旅行を除く）50,000円/台（修学旅行） |           |
| ④ ジオパークガイド養成（継続）   | 79 千円     |
| ジオサイトを案内するジオパークガイド養成講座を行い、来訪者の満足度向上とリピーターの増加を図る。   |           |
| ⑤ 山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金（継続）  | 1,462 千円  |
| ⑥ ユネスコ世界ジオパークアピール(新規)  | 224 千円    |
| 玄武洞公園休憩棟大型スクリーンコンテンツ追加、玄武洞公園施設内説明版・パネル・ロゴ取付。   |           |

担当課名【大交流課】（内線2321）

施策体系番号 3-1-2-1

No.49 事業名 情報戦略の推進	28年度 予算額	15,766 千円	新規 拡大 継続
-------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

人口減少が進み地域の経済が低迷する中、市民が地域に誇りと愛着を持ち、地域の元気を維持するため、コウノトリをシンボルとした世界に誇れる取組みや歴史や伝統、文化に裏打ちされた豊岡ならではの魅力を国内外に戦略的に発信する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

情報発信戦略の企画、調整及び推進

#### (2) 事業期間

平成 21 年 5 月から

#### (3) 事業主体

豊岡市



### 3 28 年度予算

#### (1) 予算額

15,766 千円

#### (2) 事業内容

##### ①メディアへの働きかけ 452 千円

メディアとのネットワーク維持と新たな情報提供先を開拓する。

##### ②雑誌広告掲出 1,700 千円

雑誌等の媒体に効果的な広告を掲載する。

##### ③アンテナショップ運営 8,607 千円

東京に市アンテナショップを設置し豊岡の魅力を発信する。

※ふるさと教育推進事業「但東中学校 MISSION IN TOKYO」の受け入れ経費（86 千円を含む）。

##### ④観光パンフレット作成 913 千円

観光マップ・観光パンフレットを増刷する。

##### ⑤NOMOベースボールクラブ運営支援 2,300 千円

野球大会の開催を支援するとともに、ユニフォームに豊岡の広告を掲出する。

##### ⑥玄武岩の玄さん営業活動 1,694 千円

市のマスコットキャラクター玄武岩の玄さんを活用して、豊岡市のPRを図る。

##### ⑦東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合 100 千円

2020 年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とし、広域的な連携を図り、様々な取組みを進める。

※豊岡エキシビションは、移住定住促進プロモーション戦略事業で実施。

担当課名【大交流課】（内線 2321）

施策体系番号 3-1-1-1

No.50	事業名 海外戦略の推進	28年度 予算額	14,296 千円	新規 拡大 継続
-------	-------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

本市を訪れる外国人観光客は、城崎温泉を中心に毎年大幅に増加しており、平成 27 年は年間 34,318 人と昨年の 15,231 人と比較し、約 2.3 倍の宿泊者数を記録した。2020 年に市全体で 10 万人の外国人宿泊客数の目標を達成するため、ターゲットとしている欧米豪市場へのプロモーションに加えて、成長著しい東南アジア市場からの誘客を目指した取組みを行う。

### 2 全体の事業内容

海外市場での認知度向上を目指す長期的視点に立った活動と、単年ごとの宿泊客数に関する目標値を設定し、計画的に宿泊客数増加を目指す活動の 2 つ視点で戦略的に事業を展開する。

#### (1) 内 容

- 海外及び国内での旅行エージェント・メディアへのプロモーション活動
- WEB（オンライン）での販売促進及びデータ解析
- 外国人観光客の受入体制整備

#### (2) 事業期間

平成 25 年 4 月～

#### (3) 事業主体

豊岡市



### 3 28 年度予算

#### (1) 予算額

14,296 千円

#### (2) 事業内容

- 海外旅行博への参加（ロンドン・シンガポール・台湾）・WEB プロモーションの実施（シンガポール）  
 ビジットジャパン地方連携事業を活用し、他の観光地と共同で出展することで、プロモーション効果を高める。KANSAI における北近畿の周遊ルートの造設・告知。
- 外国人スタッフの活用  
 JET プログラムを活用し、CIR（国際交流員）を 2 名（英語圏・フランス）採用し、外国人観光客目線のプロモーションや受入体制整備を行う。

担当課名【大交流課】（内線 2321）

施策体系番号 3-1-2-3

No.51 事業名 玄武洞公園整備事業	28年度 予算額	40,850 千円	新規 拡大 継続
---------------------	-------------	-----------	----------------

### 1 事業目的（趣旨）

豊岡市の観光資源であり、山陰海岸ジオパーク拠点施設の1つである玄武洞公園の景観を保持し、観光客のさらなる満足度向上と安全を確保する。

### 2 全体の事業内容

#### (1) 内 容

玄武洞公園前の県道戸島玄武洞豊岡線の整備状況に合わせて、関係機関と調整しながら、公園入口、トイレ設置、園路スロープ設置によるユニバーサルデザイン化等の整備を行う。また、入園有料化に向けた整備も併せて行う。平成32年度リニューアルオープン予定。

#### (2) 事業期間

平成28年4月1日～平成31年3月31日（予定）

※県道戸島玄武洞豊岡線の整備状況により完了期間の変更あり。

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 全体事業費（補助率・負担率等）

183,000千円（予定）

- ・環境省自然環境整備交付金（補助率1/2）申請予定
- ・兵庫県補償費 予定

### 3 28年度予算

#### (1) 予算額

40,850千円

#### (2) 事業内容

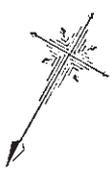
玄武洞公園前の県道戸島玄武洞豊岡線の整備に伴い、同公園県道沿いの既設トイレを撤去し、同公園上部に新設トイレ設置整備を行う。

整備にあたっては、関係機関と随時調整を行うとともに、市が設置する「玄武洞公園整備検討会」の答申を受けて随時整備を行う。

- ・玄武洞公園整備検討会 850千円
- ・玄武洞公園整備工事費 40,000千円  
（新設トイレ設置整備、既設トイレ撤去 他）

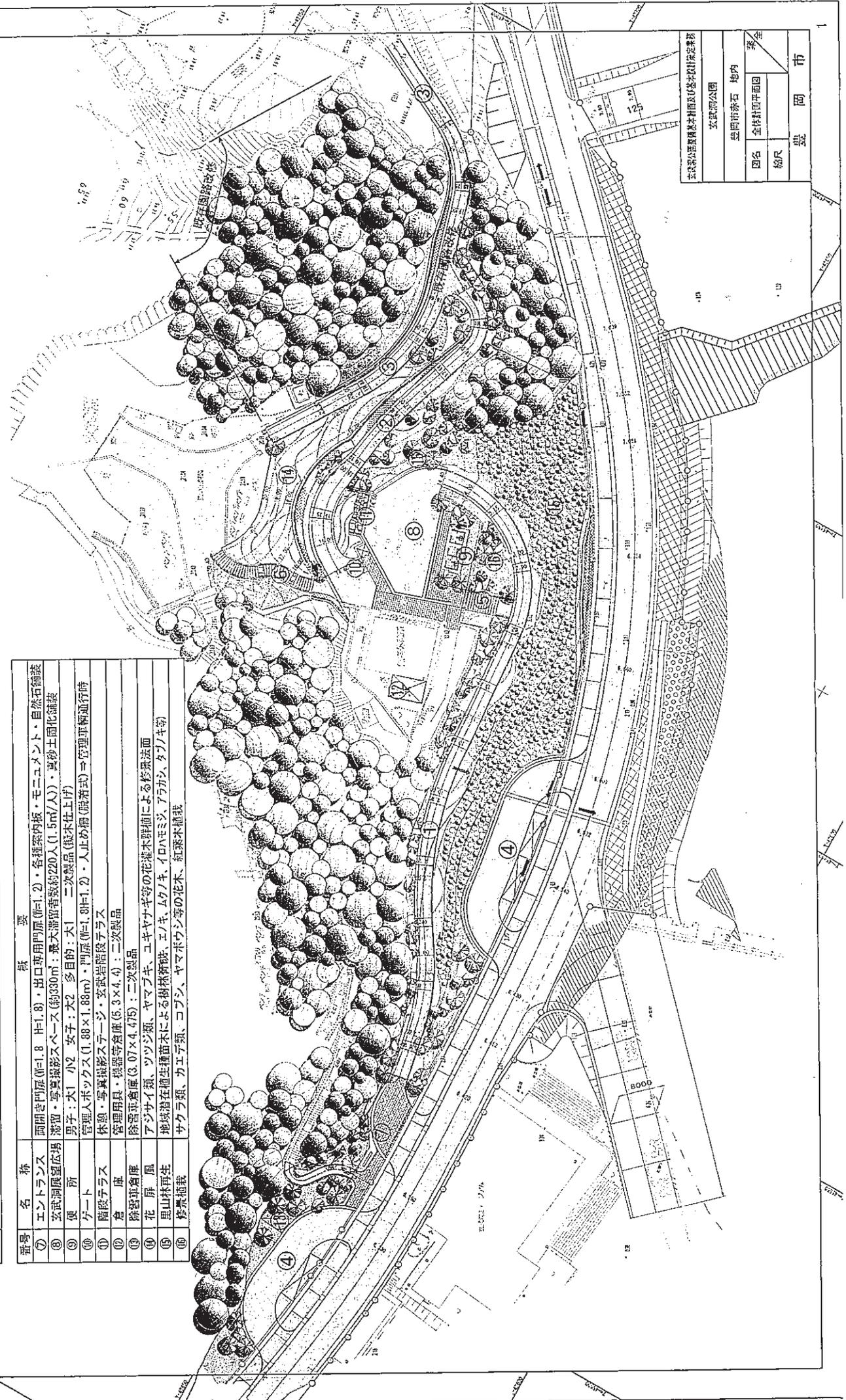
担当課名【大交流課】（内線2321）

施策体系番号3-1-2-2



S=1:300 (A-1)  
S=1:600 (A-3)

玄武公園	
地内	
図名	全体配置平面図
縮尺	1/500
豊岡市	



番号	名称	通行対象	概要
①	1号园路(県道~玄武洞峠眺望広場)	歩行者・車椅子・管理車両	W=3.0 自然色AS舗装 手摺設置
②	2号园路(玄武洞峠眺望広場~探検遊園)	歩行者・車椅子・管理車両	W=3.0 自然色AS舗装 手摺設置
③	3号园路(既設遊路改修)	歩行者・車椅子・管理車両	W=3.0 自然色AS舗装 手摺付転落防止相設置
④	駐車場	身障者対応	3台 アスファルト舗装
⑤	1号階段	歩行者	W=3.0 玄武岩仕上げ 手摺設置
⑥	2号階段	歩行者	W=2.0 玄武岩仕上げ 手摺設置

番号	名称	概要
⑦	エントランス	面開き門扉(W=1.8 H=1.8)・出口専用門扉(W=1.2)・各種案内板・モニメント・自然石舗装
⑧	玄武洞峠眺望広場	常置・写真撮影スペース(約330㎡・最大滞留者数約220人(1.5㎡/人))・真砂土固化粧装
⑨	便所	男子:大1 小2 女子:大2 多目的:大1 二次製品(根木仕上げ)
⑩	ゲート	管理人ボックス(1.88×1.88m)・門扉(W=1.8H=1.2)・人止め柵(既着式)⇒管理車両通行時
⑪	階段テラス	休憩・写真撮影スペース・玄武岩階段テラス
⑫	倉庫	管理用具・機器等倉庫(5.3×4.4):二次製品
⑬	除雪車庫	除雪車倉庫(3.07×4.475):二次製品
⑭	花屏風	アンスイ類、ツツジ類、ヤマブキ、ユキヤナギ等の花灌木群植による修景法面
⑮	里山林再生	地域潜在植生苗木による樹林新植、エノキ、ムクノキ、イロハモミジ、アヲカシ、タブノキ等
⑯	修景植栽	サクラ類、カエデ類、コブシ、ヤマボウシ等の花木、紅葉木植栽